職食色

津軽で楽習しへんが??

明治大学 政治経済学部市川ゼミナール 青森班

知らないことがたくさんある 見たことないものがたくさんある



都会では出来なかった経験がたくさんそこにはあった



よそ者を強みに青森を考える

6・7・8月 FW **4** 回 合計滞在日数

45 H







総移動時間 291時間



青森県



3つの"しよく"を通して楽習し、成長を目指す体験型観光プラン。

楽習とは...

旅行先での経験を通じて家族で楽しく知識を習得すること。



目次













プラン提案

まとめ







中泊町

津軽鉄道





五所川原市

- ①津軽鉄道の始発駅である。
- ②三大都市である青森市・弘前市への 観光客を流動させやすい。
- ③昭和40年~50年代商業都市として栄えた。

中泊町

- ①津軽鉄道の終着駅である。
- ②ご当地グルメ メバル膳の人気が全国的に上昇中。
- ③奥津軽いまべつ駅への直通バスが開通。



目次







ターゲット選定

PR







プラン提案



まとめ



五所川原市と中泊町の課題

観光

- ①観光客が近隣都市に吸収されている
- ②日帰り観光客が多い

地域

①大型量販店の進出による中心商店街の空洞化

(五所川原市)

②農水産業など一次産業の衰退 (中泊町)



観光課題 1 (年間観光入込客数)



青森市 576万人

五所川原市60万人。

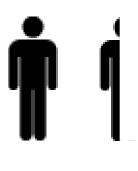
弘前市 467万人

出典:あおもりポテンシャルビュー

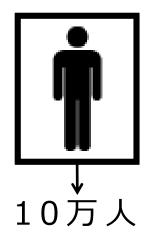


観光課題 2 (年間宿泊人数)

五所川原市



12万人

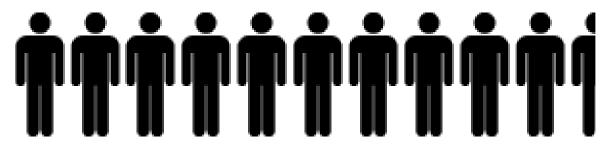


中泊町



15万人

青森市



106万人

出典:あおもりポテンシャルビュー



五所川原市と中泊町の課題

観光

- ①観光客が近隣都市に 吸収されている
- ②日帰り観光客が多い

地域

①大型量販店の進出による中心商店街の空洞化

(五所川原市)

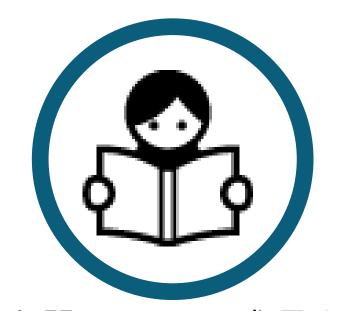
②農水産業など一次産業の衰退 (中泊町)

さらに...

五所川原市中泊町

観光で地域の問題を解決









人間としての成長を 目指す体験型観光プラン 魅力的な観光資源を活かしたイベント



親子で旅をしながら楽しく学べて、街を活性化できるプランを提案。



目次







子供連れの家族





将来的な旅行市場の縮小の恐れあり



観光庁は若れを推進。

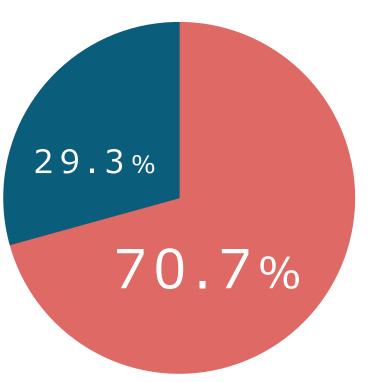
20~30代

若年層の意識・行動・旅行に 対する認識の調査報告書。



旅行ゼロ回層の子供の頃の旅行頻度

《小中高時代》



- あまり行かなかった
- 行った

旅行ゼロ回層

= 過去1年間に宿泊を伴う 旅行を実施していない者

旅行ゼロ回層の 人は子供時代に 旅行に行った 回数が少ない



旅行ゼロ回層

旅行非ゼロ回層



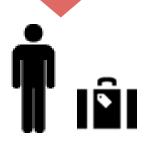
フ州



過去の旅行経験がその後の 旅行に対する考え方に影響









観光庁

20~30代の若旅に焦点



私たちの考え

ゼロ回層予備軍を減らす必要性 大



子供の頃に旅行に行ってもらう。

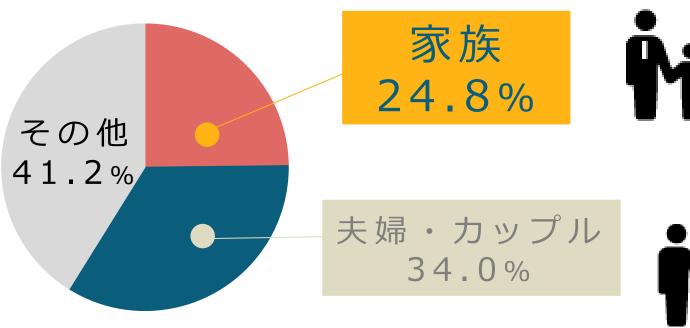


子供連れの家族にターゲット。



家族旅行は夫婦・カップル旅行に次いで

旅行シェア第2位





出典:日本交通公社旅行年報2015





旅行年報
Annual Report on the Tourism Trends Survey
2 0 1 5

旅行年報 2015

北海道新幹線の開業効果獲得!!

 \Rightarrow

南関東から青森県への新幹線の利用客の増加を狙う。

旅行者を ターゲットに 40.8%



南関東における学校外活動費について

学校外活動費は、小学校と中学校では 人口規模が大きいほど多くなる傾向にある。

出典:文部科学省調べ

【人口総数】



東北 903万6千人 南関東 3592万2千人

出典:総務省統計局調べ

楽習旅行には 南関東の人々が適している。



地域の問題を観光で解決



地域の人々の協力が必要。地域の課題は地域の人々を疲弊させる。

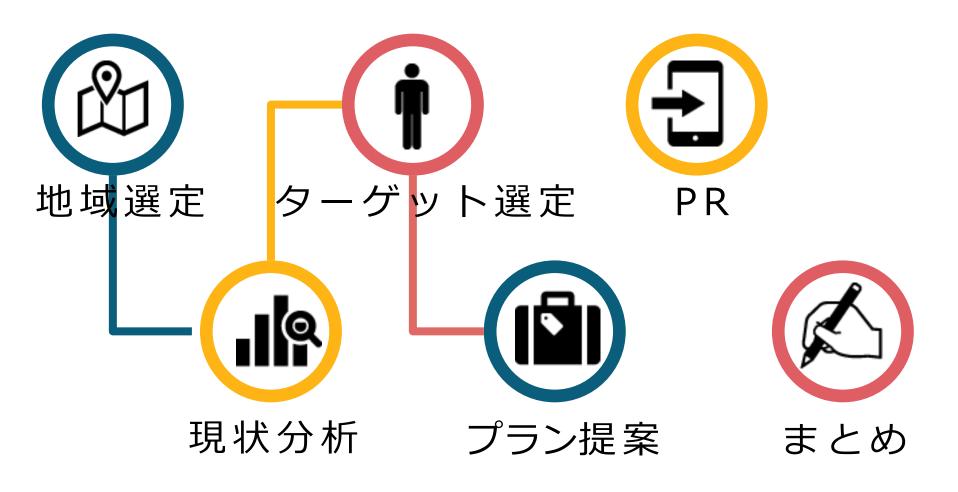
地域の人々を裏ターゲットに設定





観光客と地域の人々との交流を通じて地域全体の活性化を図る。





五所川原市 × 商業





中泊町 × 水産業





夜のイベント





実現可能性を高めるために



観光協会や町役場、地域の皆様に 現状、課題、ニーズを聞き込み



提案、企画内容について 「**企画書**| として提出

実現可能性を確認済

五所川原

商業

五所川原の問題点

郊外型大型量販店の進出



中心商店街の衰退

… 商店街の売り場面積:60%減少

 $(H16 \sim H25)$

楽習旅行で商店街を活性化!

出典: 五所川原市総合計画 後期基本計画2011



ゴショガワラアカデミー







ゴショアカとは

五所川原でしかできない職業体験



→ 子どもが1日店員さんになれる!

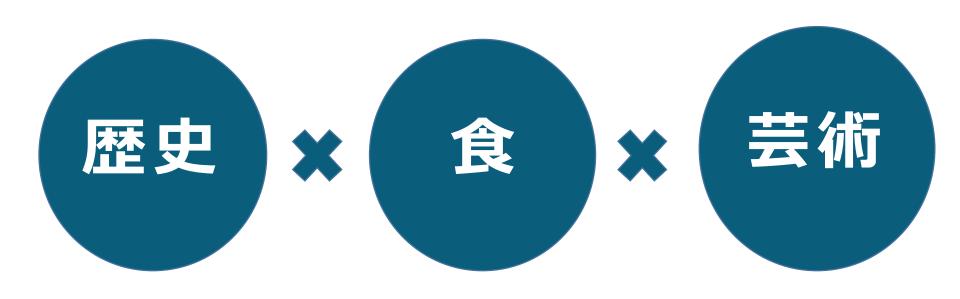
子供… 親の側での社会経験で楽習

親 … 子供の成長を見守り楽習





ゴショアカとは



- 地域の**伝統と特性**を楽習する
- → 体験後、各店舗から**ご褒美**がも

ゴショアカとは

商店街の**強み** = 大型量販店にないもの









→ゴショアカはこの2点を活かすプログラム



ゴショアカの流れ

子



体験後 1店舗ごとに パスポートに <mark>スタンプ</mark>を押す



大町商店街へ

START

カフェでるそーれで

- ①商店街MAP
- ②職業体験パスポート をもらう

親

子供を見守りつつ **"頑張ったね 通信簿"**をつける

子

スタンプ3つで "ゴショアカ **卒業証書**" 授与





親

子どもに "頑張ったね 通信簿" をプレゼント





企画書を提出しました



1 観光協会

(常任理事 島谷淳様)

②商工会議所

(専務理事 藤田治一様) (地域振興課係長 経営指導員 藤田磨様)

3各店舗

(大町商店街のみなさま)



ゴショアカMAP





①でるそーれ

2 Carnet dor

③どい花店

4 Lapanen

⑤カメラのつがる

6TATSUYA

⑦台高バナナ

⑧小林金物店

⑨ナルミ

⑩きものセンター

⑪エビアン

②駅前食堂こう

13あげたいの店

14陸奥新報

15東奥日報

コミュニティーカフェ ケーキ屋さん お花屋さん 雑貨屋さん 写真屋さん パン屋さん 果物屋さん 金物屋さん 時計屋さん 着物屋さん 定食屋さん たい焼き屋さん 新聞屋さん 新聞屋さん



① コミュニティー・カフェ でるそーれ

- → 「食」を通してヒト・モノ・コトをつなぐ場所
- **⇒** 鉄道社屋にある**地域交流施設、ゴショアカの拠点**



職

② あげたいの店 みわや

■ 縁起物の**五所川原おやつ あげたいやき**のお店

楽

受験生

あげたいやき 作り



名物おやつの 発明 22





職

③ Carnet dor (カルネドール)

大町商店街を救うため立ち上がった女性中心のケーキ屋

楽

①立佞武多パフェ作り②洋菓子の包装



大町商店街 と 女性の活力

22





どい花店さん Lapanenさん カメラのつがるさん TATSUYAさん 台高バナナさん 小林金物店さん ナルミさん きものセンターさん エビアンさん 駅前食堂こうさん

陸奥新報さん

東奥日報さん

ありがとうございます



最後に...

ゴショアカ新聞 を作成!!





その日の体験で 子供が**記事**にする

が聞にして プレゼント!

東奥日報に協力をお願い一承認済

地域のイベントと協賛



街ing プロジェクト

年4回開催

→ 高校生の目線から歴史や商店街 との繋がりを通じて五所川原市 を盛り上げるプロジェクト。

ゴショアカと街ingプロジェクトの <u>コラボレーション</u>



街ingプロジェクトの課題

- ①イベント当日の客数が少ない。
- ②中学生以下のイベント参加が少ない。



ゴショアカとの同日開催。

ゴショアカを終えた子供たちが 地元高校生の主催するイベントに参加。

株式会社まちなか五所川原 竹内様



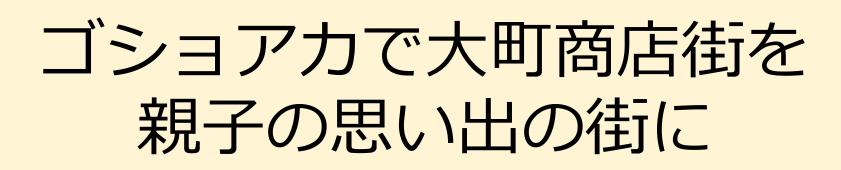
観光協会さん





商工会議所さん

承認ありがとうございました!



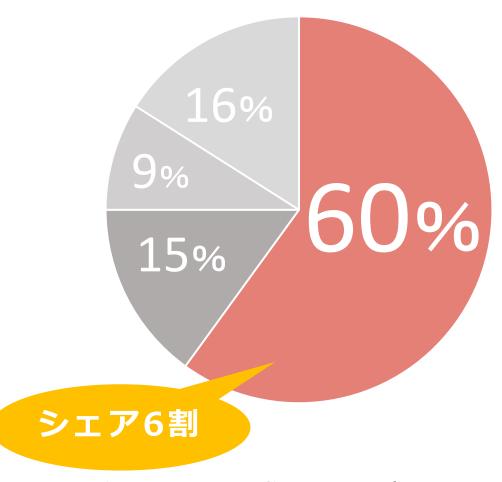






ストノス 三 美

青森県内メバル漁獲量シェア



メバルの特徴

低脂肪でヘルシー

クセがない

上品な味わい

小骨が少ない

- ■中泊町 深浦町 東通村 その他
 - 出典:中泊町水産観光課

メバルを生かした料理 = メバル膳

メバル膳提供数 (2015年6月~2016年7月)

2万6448食

中泊町水産観光課 課長 藤田 康久さん

中泊のメバルは 新鮮で美味しいうえに安い



売上高



出典:中泊町水産観光課



新提案

中泊町でメバリューション

メバル×education(教育)

中泊でメバル膳作り体験



メバル膳作り体験

子



メバルの煮付け作り刺身の盛り付け

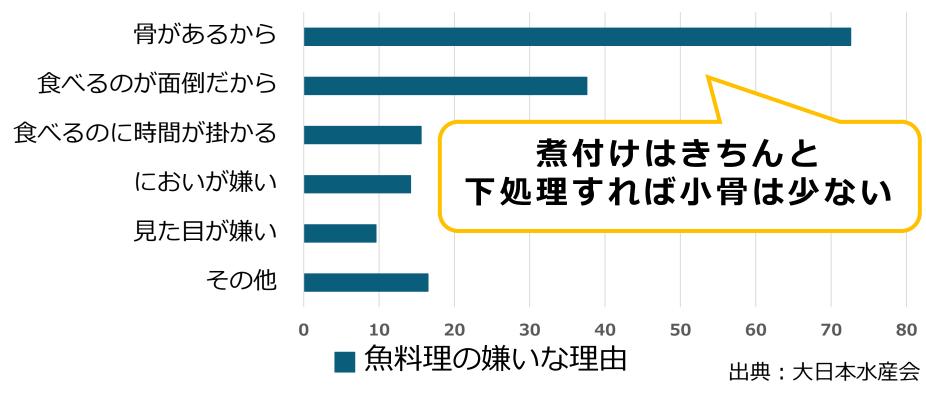
親



メバルの三枚おろし イカの下処理

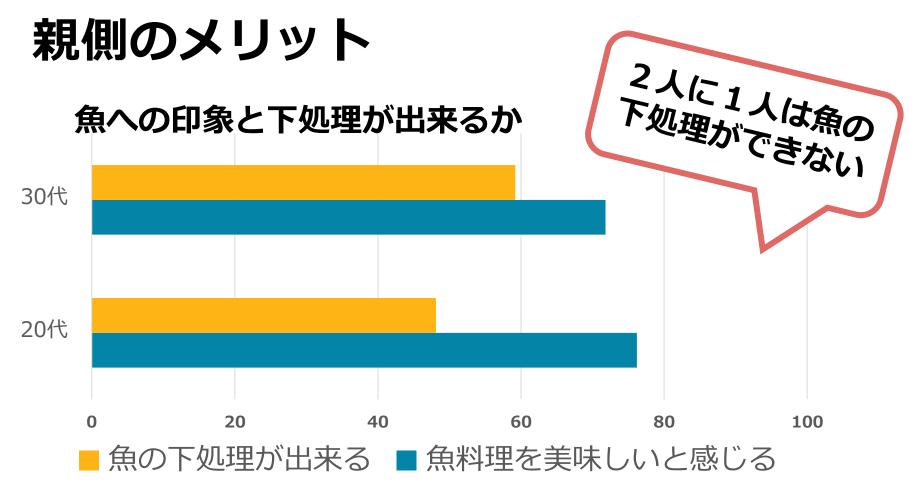
子ども側のメリット

魚料理の嫌いな理由(%)





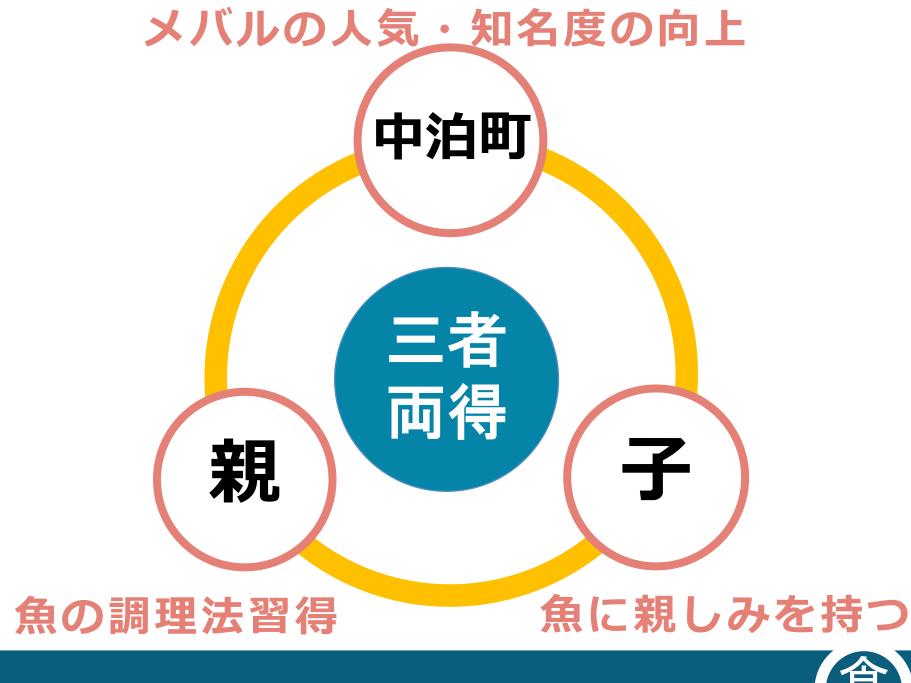
自分自身で作ることで、 より魚を身近に感じてもらえる。



出典:日経産業地域研究所



親が調理方法を知れば、 家で作って食べる機会が増える。



ご賛同いただいた方々





中泊町水産が、水・緑・緑・緑田・海へさん

中泊「大量」課 観光係主管 和人 降 2さん

中泊くバル料理推進協議会事務局長 鈴木 メバルーさん

中泊漁業圖型組占婦人部分方々



₩ 遊覧船

□製氷庫

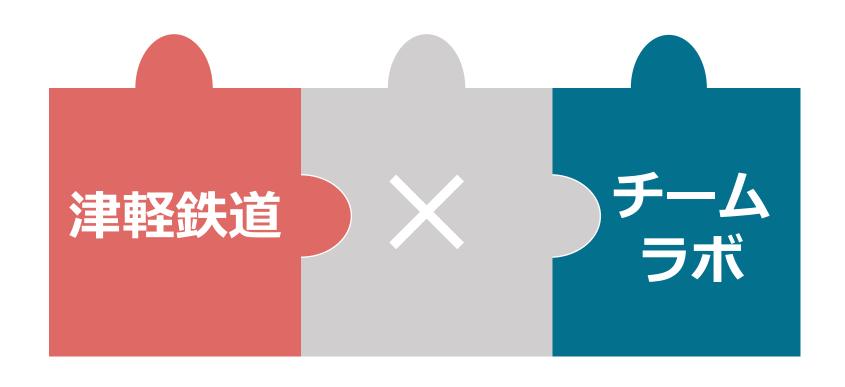
√市場見学





メバル膳作りを通じて中泊の漁業を楽習

津整鉄道



トレインマッピング

津軽鉄道



青森県津軽地方を走る列車 季節ごとにイベント列車を 走らせている。







津軽鉄道旅客数



出典:津軽鉄道調べ



チームラボ



デジタルアートを中心に、 幅広い作品を手掛けて 各地でイベントを行っている。 デジタルアートを中心に、









学ぶ!未来の遊園地(お台場)

2014年11月

4万人動員

国内国外累計来場者数

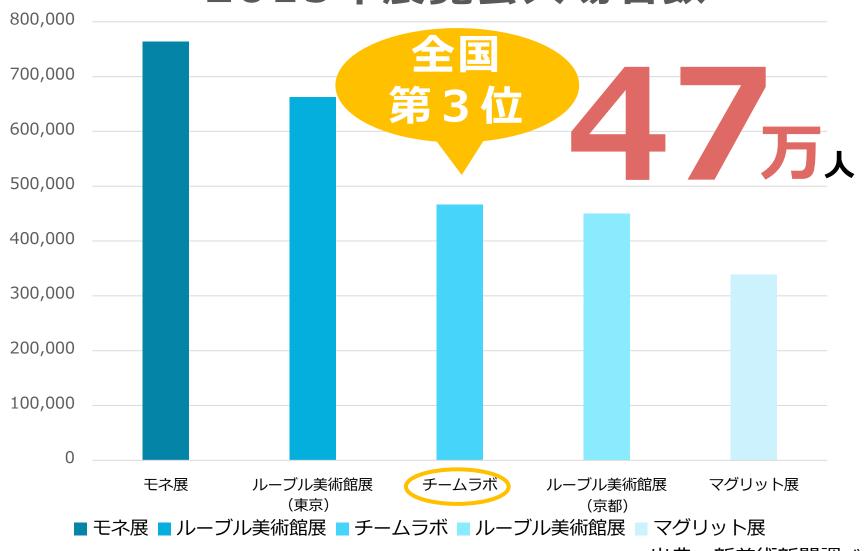
2016年5月時点

200万人動員

出典:チームラボ調べ



2015年展覧会入場者数



出典:新美術新聞調べ





チームラボ 門脇 健さん

東京都文京区本社

実際に本社にお伺いして お話を聞いたところ・・・

チームラボによる 津軽鉄道でのイベントは可能

トレインマッピング

車内に映像を投影する形式の プロジェクションマッピング

子供たちが自由に 自分の思い描く五所川原を作れる

参加型

体験型



3つの狙い

宿泊客の増加見込み

津軽鉄道の 集客増加 子どもの自発性促進





テーマ

未来の五所川原を作ろう





自分でアイデアを考える
子どもの発想力



他人と作り上げる 一 他人と協力する力



津軽鉄道への注目度 リピーターを創出



五所川原市の入れ込み客内訳



■日帰り客 ■ 宿泊客



出典:あおもりポテンシャルビュー

夜のイベントで宿泊客を確保



初期投資について

トレインマッピングにかかる

初期投資は約200万円



トレインマッピングによる津軽鉄道の収入

年間1001万5200円(詳細後述)

2年間で初期投資を回収可能

夜のイベントで宿泊客を増やし 親子がまた乗りたい列車に

裏ターゲット

地域の問題を観光で解決



裏ターゲット 地域の人々

五所川原市

中泊町

商店街の人

津軽鉄道

漁業関係者

地域の活性化

DAY 1 TIME TABLE



DAY 2 TIME TABLE



DAY 2 TIME TABLE



16:30

17:10

17:35

18:45

北海道新幹線 開通で開業

19:01



19:27



🃙 漁協バス

中里駅着

→ 弘南バス

奥津軽いまべつ駅着

北海道新幹線で函館へ もしくは

北海道新幹線で東京へ

プラン終了

津軽中里駅〜奥津軽いまべつ駅間バス

赤字負担割合

空気を運ぶバス

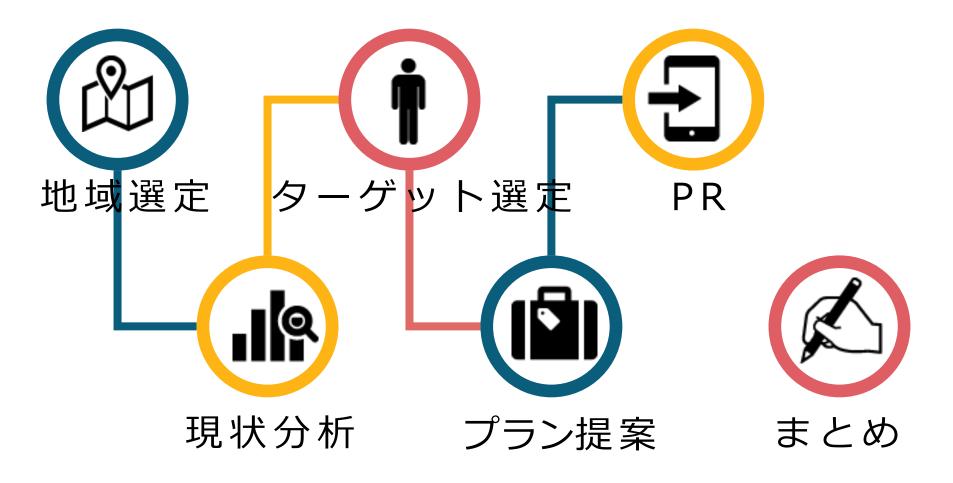
数少ない二次交诵を 維持させたい!



人を運ぶバスに!!

出典: 川北新報、2016年2月4日





観光体験紹介サイト

TREP

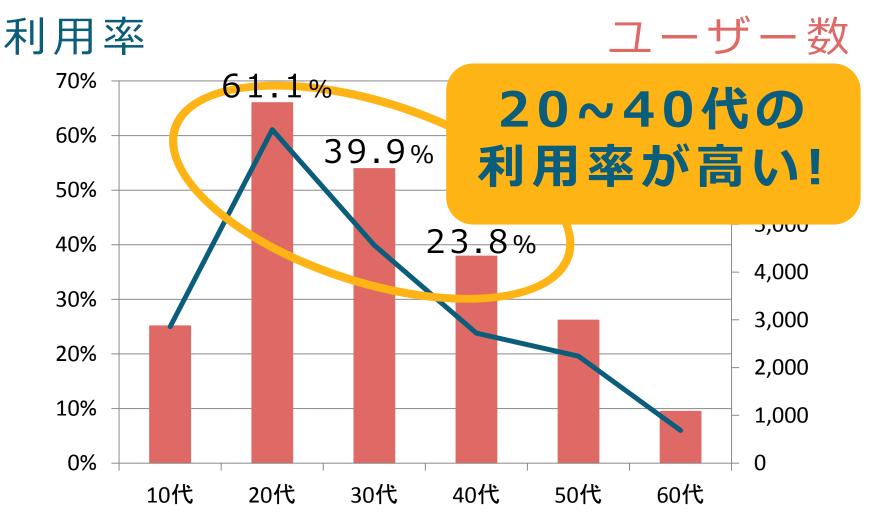
SNS

PR方法





Facebookの年代別利用率・ユーザー数



出典:総務省情報通信白書SNSの利用率





facebook

地域の人がその日のゴショアカや メバリューション、 トレインマッピングを発信。



よいいね!

でお得なクーポン配布。

さらに...

地元新聞社と連携。

東京華

東奥日報で掲載された記事などを facebookから読める。

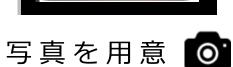
五所川原市 中泊町

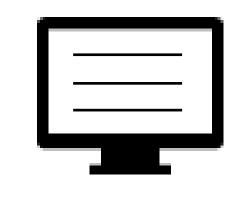




各地のユニークな 観光体験を売り買い出来る。





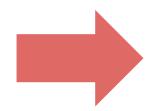


商品情報を登録



販売ページ

ゴショアカやメバリューションを発信。



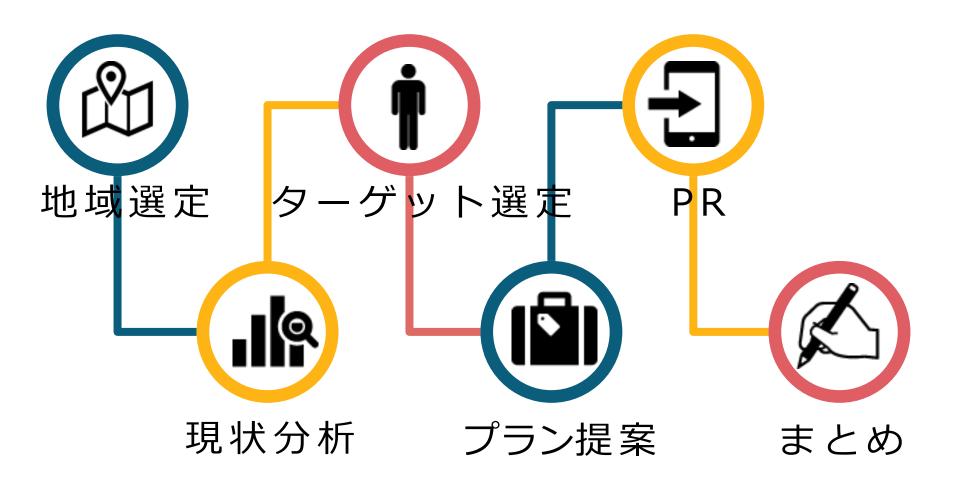
さらにTRIPから ジ ff





各種SNSページへ





旅程1日目

JR線新青森-五所川原間片道乗車券

津軽鉄道津軽五所川原-金木間片道乗車券

970円(485円)

ゴショアカ参加費

1,000円

トレインマッピング参加費

1,000円(800円)

民宿エンゼルでの宿泊費

5,500円 (5,000円)

550円(275円)

旅程2日目

津軽鉄道金木-津軽中里片道乗車券

390円(195円)

津軽中里-小泊間チャーターバス片道

500円(250円)

メバル膳作り体験 市場見学・製氷庫見学・遊覧船乗車 **4,000**円 (3,000円)

小泊-津軽中里間チャーターバス片道

500円(250円)

津軽中里-奥津軽いまべつ間路線バス乗車賃

1,200円 (600円)

プランでの旅費

大人

現地滞在費 1万5,610 円

+新幹線料金 3万6,810円

子ども

現地滞在費 1万1,985 円

+新幹線料金 1万8,400円

経済効果

(4人家族×13組、120日(長期休暇を含んだ休日)の場合

五所川原市

ゴショアカ参加費・民宿エンゼルでの宿泊費 1,000円 5,500円(5,000円)

合計

8,115万1,200円/年

{(4000円×2人+3000円×2人)+(1000円×2人+500円×2人) +(1200円×2人+600円×2人)} ×13組×120日

カッコ内数字:子供料金 = 3,213万6,000 円/年

<参考文献1>

五所川原市『五所川原市総合計画 基本構想・前期基本計画』 (出版同、2007年) 五所川原市『五所川原市総合計画 後期基本計画』(出版同、2011年) 五所川原市『五所川原市中心市街地活性化基本計画』(出版同、2000年) 森山嘉蔵監修『五所川原・津軽の100年』(郷土出版社、2000年) 中泊町『まち・ひと・しごと創生総合戦略』(出版同、2016年) 中泊町『人口ビジョン』(出版同、2016年) 中泊町『第2次中泊町長期総合計画』(出版同、2016年) 中泊町『中泊町勢要覧2014』(出版同、2014年) 大日本水産会「水産物を中心とした消費に関する調査」 (出版同、平成20年) 日経産業地域研究所『魚介類の消費動向調査』(出版同、平成20年) 青森県『津軽地域半島振興計画』(出版同、2016年) 観光庁『若年層の意識・行動・旅行に対する認識の調査報告書』 (出版同、2013) 日本交通公社『旅行年報2015』(出版同、2015) 河北新報、朝刊、2016年2月4日

<参考文献2>

青森県企画政策部統計分析課「あおもりポテンシャルビュー」

http://www6.pref.aomori.lg.jp/p-view/

中泊メバル料理推進協議会「中泊メバルの刺身と煮付け膳」

http://www.nakadomarimebaru.com/

株式会社チームラボ「チームラボ / team Lab」

http://www.team-lab.com/

津軽鉄道株式会社「ホーム」

http://tsutetsu.com/

アートアニュアルオンライン「新美術新聞」

http://www.art-annual.jp/news-paper/

市川ゼミ青森班



青木 菜穂

青野 悠里子

谷口 未桜

服部 拓哉

原田 美希

山本 翔太



三しょく兼備













ゴショアカ

メバリューション

トレイン マッピング

楽習

親子に思い出と体験を与え地域活性化